

平成 28 事業年度の事業計画書

(平成 28 年 1 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日まで)

特定非営利活動法人ザンビアの辺地医療を支援する会

1 事業実施の方針

本法人の活動目的を達成するため、巡回診療事業、地域住民への保健衛生啓発事業を継続する。

- 巡回診療は、ルアノ(月 2 回)、ムワンタヤ、ニャンカンガ(それぞれ月 1 回)の 3 地区で実施する(ムワンタヤにヘルスポストが完成し、スタッフが常駐するようになれば、ニャンカンガ月 2 回とする)。
- ニャンカンガ地区で、住民が建設中の倉庫兼診察室、及びルアノ地区で血圧・体重・体温測定やマラリア検査を実施するための施設を完成させる。
- コミュニティヘルスワーカー(CHW)のリフレッシュ研修とネイバーフッドヘルスコミッティ(NHC)メンバーを含めたセミナーを実施し、彼らの活動を支援し、地域住民に対する保健衛生啓発活動を実施する。
- CHW及びNHCの収入創出活動を実施する。
- 安全な飲料水確保のために、ルアノ・ニャンカンガ地区等に深井戸をそれぞれ 2 基程度建設する。
(地区、掘削基数については資金の状況、地区の状況により理事会で決定する)
- ルアノ・ニャンカンガ地区に清潔なトイレを建設し、地域に広げるモデルとする。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款記載事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施予定日時 (B) 当該事業の 実施予定場所 (C) 従事者の 予定人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 予定人数
巡回診療事業 ① 巡回診療	3 地区で巡回診療を実施する (ルアノ地区月 2 回、ムワンタヤ・ニャンカンガ地区各月 1 回)	(A) 毎週水曜日 (B) ルアノ・ムワンタヤ・ニャンカンガ地区 (C) 10 人 x 4 回/月	(D) 約 4000 人 (E) 約 4000 人
巡回診療事業 ② 患者ファイル 保管等のための 倉庫兼建物建設	屋根・ドア・窓の取り付けをし、建物を完成させる。	(A) 1-4 月 (B) ニャンカンガ地区 (C) 約 20 人	(D) 約 1000 人
巡回診療事業 ③ 各種測定・検査 施設の建設	屋根の取り付け・床面の整備などをし、建物を完成させる	(A) 1-4 月 (B) ルアノ地区 (C) 約 20 人	(D) 約 2000 人
保健衛生啓発事業 ① CHWのリフ レッシュ研修	4 地区(ルカタ地区含む) 12 名 に対しリフレッシュ研修(3 日間) を実施する	(A) 5 月 (B) チペンビヘルスセンター (C) 約 10 人	(D) 約 5000 人 (E) 12 人
② CHWとNH Cメンバーへの セミナー	保健衛生に関する基礎的な知識の講義をそれぞれの地区で年 2 回実施する(ムワンタヤはヘルスポストが稼働すれば 1 回の可能性あり)	(A) 4 月、11~12 月 (B) ルアノ・ムワンタヤ・ニャンカンガ地区 (C) 約 10 人	(D) 約 4000 人 (E) 60 人
保健衛生啓発事業 ③ 地域住民啓発	地区での健康問題に関する啓発活動を実施する	(A) 11 月 (B) ルアノ・ムワンタヤ・ニャンカン	(D) 約 5000 人 (E) 約 500 人

		ガ・ルカタ地区 (C) 15人 x 4回	
保健衛生啓発事業 ④ 収入創出活動	CHWやNHCメンバーの収入創出活動を実施する	(A) 年間を通して (B) ルアノ地区・ムワ ンタヤ・ニャンカ ンガ地区 (C) 30人	(D) 約4000人 (E) 約30人
保健衛生啓発事業 ⑤ 井戸建設	地区の住民が安全な水にアクセスできるよう井戸を掘削する	(A) 5-6月 (B) ルアノ、ニャンカ ンガ地区 (C) 30人	(D) 約3000人 (E) 約3000人
保健衛生啓発事業 ⑥ トイレ建設	地区の住民・巡回診療スタッフが使用できる清潔なトイレを建設し、地域に広げるモデルとする	(A) 4-11月 (B) ルアノ、ニャンカ ンガ地区 (C) 30人	(D) 約3000人 (E) 約3000人

(2) その他の事業

予定無し